



チャレンジ！一歩前へ

郡山市立大槻小学校
学校だより No.56
令和4年 1月17日
文責：校長 酒井 健

◇寒波・・・子どもたちにとっては「喜びの積雪」・・・元気な子どもたち！

第3学期がスタートしてからも、連日、寒い日が続いています。積雪、風雪、凍結、低温など、大人にとっては、通勤なども含めて、ため息が出てしまうような毎日です。しかし、子どもたちにとっては、「喜びの雪」なんですね。先週の雪模様の中、休み時間には校庭で元気に雪遊びをしている子どもたちがたくさん見られました。昔を思い出すと、確かに、自分も雪の中で、耳を真っ赤にしながら、たくさん遊んでいました。大槻小学校の子どもたちも雪遊びは大好きようです。『子どもは風の子、大人は火の子』なんですね！



◇第3学期始業式の様子がテレビ放映されました。

1月11日(火)の始業式の日、大槻小学校にKFB福島放送が取材にきました。大槻小学校では、体育館で全校生で式を行うのは密になってしまうため、校内のテレビ放送で行っています。この日も、校内テレビを使っての始業式でした。その時の子どもたちの様子や、3学期の目標・今年のめあてなどのインタビューなど、2時間ほどの取材が行われました。11日の夕方に放映されましたが、皆様、ご覧になられたでしょうか。新学期スタートにあたって、自分の思いや考えをしっかりと応えている子どもたち・・・とても立派でした。



◇子どもたちの「学び」は進化しています。

1月12日(水)、第5学年の子どもたちは、オンライン授業で社会科「自動車をつくる工業」の学習をしました。なんと、神奈川県平塚市にある日産自動車本社・湘南工場とオンラインでつながり、直接、様々な学習をすることができたのです。1～3組のそれぞれの教室に同時につなげてオンライン授業は始まりました。「郡山市立大槻小学校の皆さん、こんにちは」という進行の方の声に、笑顔で手を振る子どもたち。実際に自動車工場に行ってみ学しているかのように学びを深めることができました。子どもたちの真剣なまなざしが印象的でした。



校長のひとりごと

・・・「いい脳」をつくるひみつ・・・より

脳は、眠っている間に進化します。起きている間に経験したことを眠っている間に何度も再生して確かめ、そこから「知恵」や「センス」を切り出して、脳神経回路に定着させているのです。つまり、記憶力・発想力・展開力は、よい眠りがもたらすもの。眠りを作り出す脳ホルモン・メラトニンは、目が暗さを感じると出てくるホルモンで、夜の10時から2時に分泌が加速します。成長ホルモンも同じ。そのため、夜中のスマホやゲームは身長の伸びも妨げます。私も、日々、早寝を心がけています。



